



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年11月12日

上場会社名 株式会社栄電子 上場取引所 東
 コード番号 7567 URL <http://www.sakae-denshi.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 佐藤 隆志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 津田 百子 (TEL) 03-6385-7240
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	2,363	16.9	75	461.2	78	5.1	61	-
26年3月期第2四半期	2,022	4.1	13	-	74	-	△179	-

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 91百万円(-%) 26年3月期第2四半期 △156百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	12.10	-
26年3月期第2四半期	△35.32	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	4,822	2,363	49.0
26年3月期	4,724	2,271	48.1

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 2,363百万円 26年3月期 2,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	-	0.00	-	0.00	0.00
27年3月期	-	0.00	-	-	-
27年3月期(予想)	-	-	-	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,976	13.3	166	47.0	166	△5.4	126	-	24.93

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 -社(社名) 、除外 -社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年3月期2Q	5,090,000株	26年3月期	5,090,000株
27年3月期2Q	8,497株	26年3月期	8,111株
27年3月期2Q	5,081,760株	26年3月期2Q	5,081,889株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国においては企業業績の回復や個人消費の増加、雇用情勢の改善などを背景に緩やかな拡大基調が続きましたが、欧州においては緩やかな景気回復基調に転じているものの、下振れ懸念は払拭されない状況の中で推移し、また、東欧及び中東で発生した紛争の拡大といった不安定な要素を抱えております。一方、わが国経済は、円安・株高の継続を背景として輸出関連企業を中心に企業収益の改善や設備投資の回復が見られるなど、おおむね緩やかな回復基調で推移いたしました。しかしながら、急速に進む円安による輸入コストの増加など業績の下振れ要因が懸念される状況もあり、景気の先行きには不透明感が残されております。

当社グループの主力市場である半導体製造装置関連及び産業用エレクトロニクス業界におきましては、普及期に入ったスマートフォン・タブレットなどモバイル端末向けの需要が引き続き堅調に推移しており、半導体メーカー各社の設備投資が回復していることを背景に受注環境は増加傾向で推移しております。

このような状況の中、当社グループにおきましては、引き続き制御系製品、モーションコントロールなど新商材の拡販、医療機器業界・新エネルギー業界等における市場開拓に注力し、技術・生産設備を有する取引先との連携により、カスタム品・加工品など部品単体にとどまらない付加価値の高い提案営業に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,363百万円(前年同四半期比16.9%増)、営業利益75百万円(前年同四半期比461.2%増)、経常利益78百万円(前年同四半期比5.1%増)、四半期純利益61百万円(前年同四半期は四半期純損失179百万円)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントのため、セグメント別の記載は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、4,822百万円(前連結会計年度末比97百万円、2.1%増)となりました。

流動資産は2,444百万円で、前連結会計年度末に比べ79百万円増加いたしました。主として受取手形及び売掛金が増加したことによるものです。

固定資産は2,377百万円で、前連結会計年度末に比べ17百万円増加いたしました。主として設備等の減価償却による減少と、投資有価証券の増加によるものです。

負債は、2,458百万円(前連結会計年度末比5百万円、0.2%増)となりました。

流動負債は2,042百万円で、前連結会計年度に比べ27百万円増加しました。主として支払手形及び買掛金、未払法人税等の増加によるものです。

固定負債は416百万円で、前連結会計年度に比べ21百万円減少いたしました。主として長期借入金の減少によるものです。

純資産は、利益剰余金の増加及びその他有価証券評価差額金等の増加により、2,363百万円(前連結会計年度末比91百万円、4.0%増)となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、702百万円(前連結会計年度末比26百万円減少)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、16百万円の収入(前年同四半期連結累計期間は1,077百万円の支出)となりました。主として税金等調整前四半期純利益78百万円を計上したものの、売上債権の増加62百万円等があったことによるものです。なお、前年同四半期は役員退職慰労金の支払額が1,160百万円ありました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、10百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は839百万円の収入)となりました。当四半期において特記すべき事項はありませんが、前年同四半期には定期預金の払戻による収入300百万円と保険積立金の満期及び解約による収入557百万円がありました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、33百万円の支出(前年同四半期連結累計期間は41百万円の支出)となりました。これは主として長期借入金の返済による支出30百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年3月期の業績予想につきましては、現時点において、平成26年5月16日に公表いたしました通期の業績予想について変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	728,356	702,088
受取手形及び売掛金	1,317,007	1,380,725
商品	303,798	336,467
繰延税金資産	9,944	10,243
その他	9,219	17,644
貸倒引当金	△3,627	△2,912
流動資産合計	2,364,700	2,444,257
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	615,111	602,233
土地	1,170,924	1,170,924
その他(純額)	14,105	12,470
有形固定資産合計	1,800,140	1,785,628
無形固定資産	60,139	50,806
投資その他の資産		
投資有価証券	463,998	509,273
その他	74,472	69,483
貸倒引当金	△38,453	△37,302
投資その他の資産合計	500,017	541,454
固定資産合計	2,360,298	2,377,889
資産合計	4,724,998	4,822,146
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,079,389	1,086,980
短期借入金	800,000	800,000
1年内返済予定の長期借入金	60,000	60,000
未払法人税等	12,353	18,239
賞与引当金	11,434	16,766
その他	51,649	60,396
流動負債合計	2,014,827	2,042,382
固定負債		
長期借入金	265,000	235,000
繰延税金負債	112,134	123,700
退職給付に係る負債	21,362	20,647
その他	39,700	36,969
固定負債合計	438,197	416,317
負債合計	2,453,024	2,458,700

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	372,500	372,500
利益剰余金	1,324,437	1,385,909
自己株式	△3,723	△3,807
株主資本合計	2,193,213	2,254,602
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	75,792	108,192
為替換算調整勘定	2,967	651
その他の包括利益累計額合計	78,760	108,844
純資産合計	2,271,974	2,363,446
負債純資産合計	4,724,998	4,822,146

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	2,022,400	2,363,749
売上原価	1,668,614	1,939,905
売上総利益	353,786	423,843
販売費及び一般管理費	340,379	348,613
営業利益	13,406	75,229
営業外収益		
受取利息	66	1
受取配当金	6,254	7,264
不動産賃貸料	988	988
仕入割引	1,436	1,884
持分法による投資利益	3,814	-
保険解約差益	55,752	-
その他	1,051	1,460
営業外収益合計	69,363	11,598
営業外費用		
支払利息	7,625	5,823
不動産賃貸費用	761	754
持分法による投資損失	-	1,268
その他	120	952
営業外費用合計	8,508	8,798
経常利益	74,260	78,030
特別損失		
役員退職功労加算金	245,753	-
特別損失合計	245,753	-
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	△171,492	78,030
法人税、住民税及び事業税	9,957	17,699
法人税等調整額	△1,979	△1,141
法人税等合計	7,977	16,558
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△179,469	61,472
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△179,469	61,472

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株 主損益調整前四半期純損失(△)	△179,469	61,472
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,736	32,400
持分法適用会社に対する持分相当額	5,416	△2,316
その他の包括利益合計	23,152	30,084
四半期包括利益	△156,316	91,556
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△156,316	91,556
少数株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△171,492	78,030
減価償却費	23,784	23,845
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7,400	△1,866
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△5,786	-
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	-	△715
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△14,725	-
長期未払金の増減額(△は減少)	24,451	△133
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,184	5,332
受取利息及び受取配当金	△6,320	△7,265
支払利息	7,625	5,823
持分法による投資損益(△は益)	△3,814	1,268
売上債権の増減額(△は増加)	△75,847	△62,566
たな卸資産の増減額(△は増加)	64,095	△32,668
仕入債務の増減額(△は減少)	46,494	7,590
未払消費税等の増減額(△は減少)	10,014	6,006
保険解約差益	△55,752	-
役員退職功労加算金	245,753	-
その他の流動資産の増減額(△は増加)	3,828	1,577
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△6,256	5,202
その他	497	△1,352
小計	91,765	28,108
利息及び配当金の受取額	6,325	7,265
利息の支払額	△7,642	△5,832
役員退職慰労金の支払額	△1,160,675	-
法人税等の支払額	△7,309	△13,121
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,077,536	16,420
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	300,000	-
有形固定資産の取得による支出	△480	-
投資有価証券の取得による支出	△301	△296
保険積立金の積立による支出	△4,431	-
保険積立金の解約による収入	557,229	-
差入保証金の回収による収入	-	110
その他	△12,552	△10,375
投資活動によるキャッシュ・フロー	839,464	△10,561
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	-
長期借入金の返済による支出	△38,000	△30,000
リース債務の返済による支出	△2,299	△3,566
配当金の支払額	△9	-
その他	△1,516	△262
財務活動によるキャッシュ・フロー	△41,824	△33,829
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	1,702
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△279,896	△26,267
現金及び現金同等物の期首残高	1,227,838	728,356
現金及び現金同等物の四半期末残高	947,941	702,088

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。